

週休 2 日履行確認書類作成マニュアル
(建築工事・電気設備工事・機械設備工事)
【受注者希望型】

令和 8 年 9 月

小田原市

週休2日の履行確認に必要な書類は、「提出様式.xls」により作成する。受発注者双方の作成手順及び対応方法を以下に示す。

※ 提出様式については、市のホームページよりダウンロードする。

(<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/municipality/jigyoku/contract/inspection/p39251.html>)

■必要事項の入力（Excel タブ「入力シート」）

受注者作業

入力シートにおいて、黄色着色されているセルに必要事項を記入する。各記入項目に関する注意事項を以下に示す。

① 実施の可否及び工事主管課の選択

「週休2日の実施」及び「工事主管課」について、タブから選択する。同意する場合は、達成目標も併せて選択する。

週休2日の実施	同意します (完全週休2日) 同意しません
工事主管課	同意します (完全週休2日) 同意しません
受注企業名	

直接入力しない

週休2日の実施	同意します。(完全週休2日)
工事主管課	〇〇〇〇〇課
受注企業名	〇〇〇〇〇課
受注企業代表者名	代表取締役 〇〇 ××

直接入力しない

② 受注者情報入力

「連絡先」は主任（監理）技術者に連絡がつく電話番号を入力する。

受注企業名	〇〇株式会社
受注企業代表者名	代表取締役 〇〇 ××
受注者所在地	小田原市〇〇
現場代理人	〇〇 ××
主任（監理）技術者	△△ □□
連絡先	090-0000-0000

③工事情報入力

「対象工期」は、現場着手日(現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日)から、現場完成日(施工終了後の後片付け、清掃等の作業が全て完了した日)までの日付までの日付を入力する。

契約当初、現場完成日が確定しない場合は、暫定として工期末日の 20 日前の日付を入力し、現場完成日が確定次第、確定した日付を入力する。

工期が変更となった場合は、再度入力する。

工事名	〇〇〇〇〇〇建設工事													
工事場所	小田原市〇〇〇番地内													
契約工期	西暦	2025	年	4	月	1	日	～	2026	年	3	月	31	日
対象工期	西暦	2025	年	4	月	5	日	～	2026	年	3	月	10	日

工事名を変更した場合は再入力

工期変更した場合は再入力

※工期変更前に提出した後述する別紙2を再提出する必要はない。

③ 夏季休暇の入力

夏季休暇を取得する場合は、年間3日まで、夏季休暇取得日を入力し、4日目以降は現場閉所(休息)として取り扱い、別紙2に入力する。2年以上実施する工事において、2年目以降夏季休暇を取得する場合は、2年目、3年目の夏休み欄に取得日を入力する。

1 年目	夏季休暇 1 日目	西暦	2025	年	8	月	13	日
	夏季休暇 2 日目	西暦	2025	年	8	月	14	日
	夏季休暇 3 日目	西暦	2025	年	8	月	15	日
2 年目	夏季休暇 1 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 2 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 3 日目	西暦		年		月		日
3 年目	夏季休暇 1 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 2 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 3 日目	西暦		年		月		日

■別紙 1 の提出 (Excel タブ【別紙 1】)

受注者作業

別紙 1 により週休 2 日制確保工事の実施について契約後 7 日以内に監督員に提出する。別紙 1 の作成手順については以下のとおり。

①別紙 1 の出力

「入力シート」に必要事項を入力すると、自動で作成される別紙 1 を、提出日を記入の上、紙媒体で出力する。

別紙1					
週休 2 日制確保工事実施同意（不同意）届 〇〇〇〇年〇月〇日 (宛先) 小田原市長 所在地 小田原市〇〇〇番 〇〇工業株式会社 名 前 代表取締役 〇〇 ×× 次のとおり週休 2 日制確保工事の実施について回答します。 <table border="1"> <tr> <td>工事名</td> <td>〇〇〇〇〇〇建設工事</td> </tr> <tr> <td>週休2日の実施</td> <td>同意します。(完全週休 2 日)</td> </tr> </table>		工事名	〇〇〇〇〇〇建設工事	週休2日の実施	同意します。(完全週休 2 日)
工事名	〇〇〇〇〇〇建設工事				
週休2日の実施	同意します。(完全週休 2 日)				

提出日を入力してください。
※契約後 7 日以内に提出。

■別紙1の決裁（紙媒体）

発注者作業

監督員は、別紙1を決裁及び契約検査課へ合議し、原議に綴る。

■別紙2の提出（Excel タブ【別紙2】）

受注者作業

別紙2により週休2日実施状況(当月分)を翌月の5日までに監督員へ報告する。

報告手順は以下のとおり。

① 現場閉所日入力

受注者は、現場閉所(現場休息)日に合わせて、「現場閉所(休息)」欄に「○」を入力する。

雨天により、終日現場閉所(現場休息)とした際にも、現場閉所(休息)として「○」を入力する。

現場閉所（現場休息）実績報告書					別紙 2		
工事名 ○○○○○建設工事							
2025年7月1日 ～ 2025年7月31日							
曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	履行確認		
火	7月1日	ここに入力 ※コピー&ペーストはしない			対象日数	31日	
水	7月2日				現場閉所日数	0日	
木	7月3日					0.00%	
金	7月4日						
土	7月5日						
日	7月6日						
月	7月7日						
火	7月8日						
水	7月9日						
木	7月10日						
金	7月11日					対象日数	118日
土	7月12日					現場閉所日数	0日
日	7月13日						
月	7月14日						

② 対象期間から除外する期間の入力

工場製作のみ(現場作業を伴わない)の期間、工事全体の一時中止期間、発注者が特に必要と認めた期間(受注者の責に起因しない現場作業期間)のいずれかに該当する期間は対象期間から除外されるため、その旨を監督員と協議した上で、除外期間の欄に「○」を記載し、除外した理由を「備考」欄に入力する。

※年末年始休暇6日間及び先に入力した夏休み3日間は自動的に除外されます。

また、対象期間から除外する期間における「現場閉所(休息)」欄には、「○」を入力しない。

※対象期間から除外する期間における「現場閉所(休息)」欄は、自動で黒塗りとなります。

■別紙3の提出（Excel タブ【別紙3】）

受注者作業

週休2日制確保工事の実施結果について別紙3にて報告する。報告方法は以下のとおり。

①別紙3の出力

「入力シート」及び「別紙2」に必要事項を入力すると、自動で作成される別紙3を、提出日を記入し、紙媒体で出力する。

※別紙3は2ページあります。両面印刷で出力してください。

②提出

受注者は、出力した別紙3を2部作成し、監督員に提出する。

別紙3	
両面印刷してください。 〇〇〇〇年〇月〇日 (宛先) 小田原市長 現場閉所履行報告書 提出日を入力してください。	
住 所	小田原市〇〇〇番
受 注 者	〇〇工業株式会社
商号又は名称	代表取締役 〇〇 ××
現 場 代 理 人	小田原 花子
主 任 (監 理) 技 術 者	小田原 太郎
電 話 番 号	090-0000-0000
次のとおり、週休2日制確保工事の実施結果を報告します。	
工事名	〇〇〇〇〇〇建設工事
工事場所	小田原市〇〇〇番地内
契約工期	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日
対象期間	2025年4月5日 ～ 2026年3月10日
提出時に、発注者から收受印の押印を受けてください。 完全週休2日達成 小田原市 〇〇〇〇課 〇年〇〇月〇日 第 〇 号 収 受	
詳細は裏面のとおりです。 (注) 2部作成し、各々保管する。	

「完全週休2日達成」
「月単位の週休2日達成」
「通期の週休2日達成」
「未達成」を自動判定

■別紙3の提出時期について

受注者作業

現場閉所(現場休息)履行報告書【別紙3】及び最終月の現場閉所(現場休息)実績報告書【別紙2】は、工事完成届の提出前に提出する。

■別紙3の受領および対応(紙媒体)

発注者作業

①別紙3と別紙2の整合確認

監督員は、これまで提出された別紙2と別紙3裏面の現場閉所(現場休息)日数及び現場閉所(現場休息)率を突合し、整合していることを確認する。

8月31日

別紙 2

別紙 3 裏面

8月31日

備考

入力時にコピー&ペーストをしないでください。デ

履行確認

対象日数

28日

現場閉所（現場
休息）日数

9日

現場閉所
（現場休息）率

32.14%

累計状況

対象日数

36日

現場閉所（現場
休息）日数

13日

現場閉所
（現場休息）率

36.11%

4週8休以上達成

工事日数
（日）

現場閉所
（現場休息）
（日）

現場閉所
（現場休息）
率

7月31日

8

4

50.00%

8月31日

28

9

32.14%

9月30日

30

4

13.33%

10月31日

31

8

25.81%

11月30日

30

13

43.33%

12月31日

28

12

42.86%

1月10日

7

3

42.86%

監督員は、別紙3の確認後、内容が問題ない場合には、收受印を押印し、1部受注者へ返却する。

②別紙3の決裁

監督員は、別紙2、3を所属長まで決裁する。

③週休2日の達成による工事成績評定への反映

監督員は、小田原市週休2日制確保工事試行要領(建築工事・電気設備工事・機械設備工事)により、週休2日を達成した場合には工事成績評定へ反映し、別紙2、3を原議に綴る。

また、別紙3による報告の結果、週休2日が達成できない(なかった)ことを確認した場合、監督員は別紙3及びこれまで提出された別紙2を原議に綴る。

